

R1.11.20 稲生沢小学校学区説明会概要(質疑応答)

日 時 令和元年 11 月 20 日(火)午後 7 時から午後 8 時 40 分

場 所 下田市立稲生沢小学校体育館

出席者 保護者：46 人

市教委：佐々木教育長、土屋(仁)課長、和泉参事、平川課長補佐、土屋(大)指導主事、
土屋(真)主査、佐々木統合企画主任

質疑応答

<保護者>

距離に関わらずバスを要望します。アンケート結果のうち、110 件 96.4%バス通希望しています。その理由は、交通事故のリスク、敷根 1 号線のリスク、充実した学校生活を送るためには安全な通学が必要です。下田中学校の P T A 会長に現状を聞きたいです。犯罪のリスクもあると思います。

<保護者>

現状は、家庭での送迎が許されている状況です。自転車通学は、学校に問い合わせたところ、吉佐美大賀茂は 20 名程度。中、丸山、は 0 という回答でした。見るところ、実際は自転車で通学している生徒は、1～2 名います。今回は、親の送迎は禁止するという方向であるということを知っています。特別な理由の時に車で送迎することが増え、仮に 200 名の家庭が送迎すると事故のリスクが高くなります。また、渋滞も考えられるし、それによる交通事故も心配です。下田市は、丁寧に準備され、懇切丁寧に説明されていますが、やはり、統合まであと 3 年あるので、稲生沢のアンケートをもとに、リスクを回避する方法を考えて欲しいです。憎いとか納得いかないのではなく、話し合って改善できることは改善していきたい。こうしたら良いのではないかという建設的な意見は吸い上げて欲しいです。国や県と市の兼ね合いもあると思うので、通いやすく学びやすい中学校にしてほしいです。下田中は、保護者の送迎が多いという現状を報告させていただきます。

<市教委>

国の制度、小学校 4 km 以上中学校は 6 km 以上をもとに考えています。遠くなる部分を考え、4 km 以上は市が単独補助をすることにし、2 km～4 km は自転車の補助をさせていただこうと考えております。子どもの安全が重要だということは認識しております。また敷根 1 号線が危険な道路というご指摘がありますが、自歩道になっています。この場で、全員バス通学が OK ですよとは当然言えません。現状のご方針を説明させていただいてご理解いただき、私共だけでは決定することができませんので、今後の検討材料として持ち帰らせていただきたいと思います。

<保護者>

通学について、2 年前にも通学に危険であるという意見を指摘したが、これまでの間に何か検討や対策されたのですか。

<市教委>

夜間の反射材を配布することや地域や保護者の方に見守りをしていただくなど、様々な検討はさせていただきます。

<保護者>

道路は改修されるのですか。

<市教委>

伊豆縦貫自動車道インターの関係もあり、拡幅を要望しています。開校までに間に合うかどうかはわかりませんが、要望は出させていただいています。

<保護者>

開校までに間に合わなかったらどうするのですか。

<市教委>

自歩道になっていますから、行き帰り同じ歩道を通っていただくことになると思います。

<保護者>

ファミリーマート近辺は。4月までに間に合うのですか。

<市教委>

サガミシード近辺の拡幅はお願いしています。そこは間に合うかどうかはわかりません。

<保護者>

では、安全が確保されないままの開校なのですか。不安はどう解消したらいいのですか。ハード部分が間に合わなかったら全てバスにして欲しいと思います。

<保護者>

距離的には行ける距離だと思いますが、敷根1号線の坂に危険を感じています。

<市教委>

小学校における安全指導も含めて進めていきたいと考えております。敷根1号線の危険という指摘については、なかなかすぐに解決という難しさはあります。

<保護者>

2年前から全然進んでいないのではないのでしょうか。

<市教委>

私共は、個々が一番重要だということは認識しておりますが、皆様全てに満足していただける結果は出しにくいという部分でもありますので、何卒ご理解ください。全く検討していないというわけではありません。

<保護者>

女の子が心配です。駅までは自転車で行って、駅から学校までをシャトルバスを出すなどはいかがでしょうか。自転車は半額だが、バスは全額補助というのは不公平感があります。電動自転車が3年間持つのですか。誰かが実証していますか。バスは全額負担してもらうのに、私たち自転車は半額しか補助してもらえません。

<市教委>

3年間持つのかどうか実証はしていません。自転車は半額の負担で、3年間持つことを想定しているだけで、メーカーなどにも問い合わせしていません。皆様のためになると思って、制度を整備しているつもりですが、それが不公平だと感じられる部分があるかもしれません。県に対しましては、国道136号の拡幅の要望をしておりますが、恐らく現実的にはすぐに整備ということにはならないと思います。

<保護者>

3年間のうち、もう一回自転車の補助をしてもらえるのですか。

<市教委>

今ここでできるとは言えません。

<保護者>

4 kmで切られると一方ではバス代が全額出て、もう一方では自転車で半額となると不公平感があります。

<市教委>

おおむねという形になってはいるが、どこかで線を引かなければいけないことだと認識しております。

<保護者>

雨の日の通学はどうなっているのですか。

<市教委>

まだ、結論は出ていませんが、回数券を渡すことなどが考えられます。決まっていないため検討にお時間をいただきたいです。

<保護者>

統合準備委員会の説明をします。2か月に1度、統合に関する会議になりますが、この会議でも同じような話し合いを進めています。PTA会長が議事録をお持ちですので、参考に見ていただきたいです。ホームページでもわかるそうですのでご覧ください。もう一つは、娘が3年で、恥ずかしながら車で送迎しています。猿に囲まれたことがあり、怖い思いをしたことから、今でも車で送迎しています。帰りも暗くなると、なるべく歩いて帰るように言っていますが岩下に変えるように言っています。16時半ごろ下校を見守ったところ、車の事故があったことから、危険性を改めて感じました。通学をする側が気を付けても巻き込まれることもあります。娘に、帰って事故を確認したところ、たまたま早帰りだったとのことで安心しました。今の現状でも事故なども発生しており、危険性を感じているところです。

<保護者>

西中から中学校まで3.5 km程度ですが、毎日、制服を着て自転車で通学するのですか。ジャージで通学するのですか。

<市教委>

ジャージで通学していただく想定をしています。

<保護者>

ジャージは、展示されアンケートをもとに多かったのがフルジップでしたが、なぜハーフジップになったのですか。まず保護者の方に報告して欲しいです。先生方の長年の経験でフルジップをハーフジップに変えるのならば、私たちに聞かなければ良いではないでしょうか。アンケートを取るのであれば、しっかりと説明をして欲しいです。

<市教委>

申し訳ございません。

<保護者>

こども園で親が送迎していますが、中学校の出入り口は送迎で危険だと思います。出入口はずらしてもらえるのですか。

<市教委>

入口については、現状のままになります。新中学校が開校した際には、保護者送迎は許可しない形で検討しております。現状、送迎で混雑している部分は理解しております。

<保護者>

保護者送迎を監視するのでしょうか。罰則がないと人は約束を守らないと思うのですが…。自転

車は危険だと思いますし、危険ばかりで怖いです。

<市教委>

ロータリー自体は拡幅する予定です。

<保護者>

中学校を出て敷根1号線は、歩道と自転車が一緒になっていますが、その幅で歩行と自転車が一緒になりますが、危険はないのですか。また海拔60mあるとすごい勢いがつくと思いますが、そうしたことを想定していますか。

<市教委>

一部狭い部分があると思いますが…。

<保護者>

実際を見て、ぜひ検討して欲しいです。

<市教委>

現場を確認して検討させていただきます。

<保護者>

浜崎小学校の3.6kmの娘を持つ方が、少し実費を払って、少し自己負担して2km～4kmの方も多少の補助を出してもらってバスに乗せてもらえないでしょうか。浜崎でもアンケートを考えています。私も統合準備委員会に参加していますが、今年度中に決めていきたいということでしたが、おそらく今年度中には決められないだろうと思います。

<市教委>

当初、今年度中に通学に決めていきたいと考えておりましたが、難しいと考えています。多少の時間はかかると想定しています。

<保護者>

敷根の坂の危険性は私も感じています。東中と合同の部活を考えているなか、平日合同の練習ができていません。自転車で行かせてほしいと要望したところ、駅から東中までは危険だから自転車で許可できないと言われました。おかしくないですか。

<市教委>

究極の選択で合同チームにしているが、現段階では危険であるという判断で回答したのだと思います。現時点までに、私たちは何もしていないのではなく、色々なところに働きかけています。道路の拡幅についてもバス路線等についても、2km～4kmについては、基本的には徒歩で通学することになっております。これは国基準で小学校の通学距離基準です。しかし、これまで通学していた中学校と比較すると遠くなるということを考えて、自転車通学を想定し、自転車に補助を出す方針となっています。保護者の皆様のご意見をこういった形で伺いますと自転車通学については危険であると。こういった現状を踏まえますと本年度中に決定することは難しいと考えています。

またジャージにつきましてもフルジップが良いではないかということでしたが、これもやはりどこかの機関で話し合っただけで決定しなければなりません。それを決めたのが統合準備委員会であり、アンケートの量が決定になるわけではありません。

そういったこと、他にも施設、設備などについても、様々な視点から考えなければいけないと感じています。いずれにしても良い学校ができたなら楽しみだなということに向けて、教育委員会としましても準備しておりますのでぜひご協力いただきたいと思います。